



成田市では、中学校、義務教育学校後期課程で実施されている休日の部活動を令和8年3月末まで停止することを目指し、「地域の子供たちは、学校を含めた地域で育てる」という意識のもと地域クラブを立ち上げ、地域の持続可能で多様な環境一体的な整備を進めています。



No. 25
発行：成田市教育委員会

第3回成田市「部活動の地域展開」に関する協議会

1. 第2期モデル事業の検証結果報告

(令和6年9月～令和7年8月)

(1) 概要と運営体制

令和5年から活動している柔道クラブに加え、令和6年9月から野球、ソフトテニス、バーボン、吹奏楽（各1クラブ）、卓球、剣道、バスケットボール（各2クラブ）の計11クラブを開設。

(2) 検証結果

ア. 参加生徒・指導員

参加生徒：「楽しい」「充実している」といった肯定的な意見が多く集まった。

指導員：不足なく指導者が確保され、指導員研修や緊急時のマニュアル化など、安心安全に指導できる環境を整備したことで満足度を維持。子どもの成長を間近で感じられることへのやりがいを感じられる。

イ. 保護者と社会体育団体

- 保護者への情報発信と理解促進のため、地域クラブジャパン内に成田市専用ページを開設。
- 社会体育団体や近隣大学（順天堂大学）との連携協定、市内企業（CSR）との指導員派遣協力の依頼など、外部機関との連携を積極的に進めることができた。

(3) 第2期モデル事業の課題

クラブとしての大会参加方法、活動場所への移動手段、顧問と指導者の引き継ぎ、報酬額、活動場所までの移動等。

2. 第3期モデル事業の進捗報告（令和7年9月～）

(1) 概要

令和7年9月新人戦終了後から開始。市内を4つの拠点に分け、新たに陸上、サッカー、バドミントン、水泳を加え、計12種目合計35クラブを開設。9月末現在、指導員は兼職兼業45名、地域人材74名に加え、水泳の2名を合わせた合計121名以上が登録され、参加生徒数は554名。指導員の約38%は兼職兼業の教員となる。

(2) 検証事項

- 活動拠点
- 指導者数
- 大会参加の調査
- 報酬額
- 場所移動手段
- 新規クラブ設立
- 地域クラブ参加意識

(3) 進捗と今後の検証

- 生徒の声：「専門的な指導を受けられるようになり楽しい」「クラブ人数の増加により楽しく活動できるようになった。」
- 教員の声：一般的の指導員が指導してくれることで「自分の家庭の時間が増えた」

(4) その他

- 新規クラブ：ダンスクラブの立ち上げも完了間近であり、ゴールドジム成田の施設を利用する予定で、指導員も確保済み。

3. 協議事項1：令和8年4月以降のクラブ立ち上げ計画

(1) 次年度の基本方針とクラブ編成案

第3期で試行された複数校統合型に対する移動負担や事故・怪我への懸念、また安全確保の観点から出た「指導者の複数配置」の意見を受け、次の運営案を検討。

連絡先: 0476-20-1582 kyoshido@city.narita.chiba.jp (成田市教育委員会)

令和7年10月17日開催
(2) 基本方針：現在の学校部活動を基本とし、指導者を原則として1クラブに2名配置。

- 学校単独クラブ化：現在部活動として活動している種目（全102種目のうち82を予定）は、学校単独で地域クラブ化。
- 隣接校との統合：学校に当該部活動がない種目は、同種目がある隣接校と統合し活動。

<メリット>

- 生徒の移動が不必要に生じず、部活動と大きく環境を変えずに活動できる。

<デメリット>

- クラブ数が増加することによる指導者確保への懸念。
→現在126名の指導員が成田市専用として登録済みであること、今後もスポーツ協会、順天堂大学、市内企業、人材バンク等との連携を強化することで、4月開始に向けて確保に進めている。

<校長会より>

- 部活動登録者数（令和7年5月現在の中1・中2の生徒数）だけを基にクラブ数を組むのではなく、実際に地域クラブに参加するかどうか、小学校6年生への予備調査を通じて生徒の参加意識を把握する重要性を指摘。

令和8年4月以降のクラブ立ち上げに関する事務局案を承認。→仮決定

協議事項2：受益者負担額の提案

(1) 提案された金額と算出根拠

- 約100クラブの開設、参加生徒数2,112名（平均値）、原則指導者2名配置をベースに受益者負担額を事務局から提案。

(2) 具体的な負担額

- 月会費：3,500円（税込）。
- 登録料/更新料：年1回 5,000円（税込）。
- 月会費収入の内訳：約65%が活動費用（指導者報酬、大会交通費、会場費、消耗品費など）に、約35%が運営費用（事務局人件費、システム費、研修セミナー費など）に充てられる。指導者報酬を含む活動費用は約54%を占める。

※この3,500円という設定は、国が示す目安が3,000円程度である中で、成田市が安全面を重視し、原則指導者2名配置を徹底すること前提としたためと説明。

(3) 委員からの意見と協議

・金額への評価

市P連代表より：地域のクラブチームの相場（月1万円前後、スクールで5~6千円）と比較し、提案額の3,500円は「比較的安い」「納得感がある」という意見。

・啓発の必要性

校長会より：保護者や市民に対し、地域クラブは従来の「部活動」ではなく、管理体制が変わり費用が発生する「別物」であることを明確に伝え、理解を促す必要性を強調。

令和8年4月以降の受益者負担額に関する事務局案を承認。→仮決定

4. その他

- 困窮世帯への支援：困窮世帯への支援策については、受益者負担額の正式決定後に検討が進められる予定である。
- 本協議会で仮決定となった受益者負担額の案は10月21日の教育委員会会議に諮られ、正式に決定しました。※クラブ数は、学校、保護者、子ども達の意見を集約した後に正式に決定とします。



指導者登録用
二次元コード



お知らせコーナー



なりに知得情報



成田市
地域クラブHP



成田市部活動
地域展開PR動画



指導者登録・生徒登録は以下をご確認ください

指導員登録ページQR



地域クラブの指導に興味のある方、地域クラブの指導を希望する方は、こちらの二次元コードよりお願いします。
教職員の方も同様に、こちらの二次元コードより登録してください。なお、教職員の方の登録は学校長の了承を得ること、また、成田市教育委員会学務課に兼職兼業届を提出する必要があります。

生徒登録ページQR

■ 登録は簡単！3ステップ



- ① アプリ「Sgrum」をダウンロード
- ② アカウント登録(保護者の方)
- ③ スクールID「s2036vvIkW・成田市地域クラブ」

→現在はモデル期間のため、中学校ごとに参加できるクラブが決まっています
詳細・対象クラブは地域クラブジャパンHP「成田市ページ」をご確認ください



成田市で進めている地域クラブは、オーツベストフィットネスが受託業者となり、本事業を進めております。オーツベストフィットネスでは、問い合わせ窓口を設置しておりますので、ご不明な点につきましては、下記までお問合せください。

■ 043-375-5050 (コールセンター)

■ 080-7681-3832 (成田市地域クラブ事務局担当者)